

令和6年5月27日からの大雨による被害状況等について（第4報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況 気象庁発表（5/30 07:00 時点）

- 前線を伴った低気圧が5月27日から28日にかけて日本付近を通過した。低気圧や前線に暖かく湿った空気が流れ込んだ影響で大気の状態が非常に不安定となり、西日本から東日本では大雨となった。
- 27日は九州南部で、28日は四国地方、東海地方、関東甲信地方で日降水量が200ミリを超え、観測史上1位の値を更新した地点があった。
- 台風第1号は日本の南にあって暴風域を伴って北東へ進んでおり、31日には伊豆諸島に接近する。伊豆諸島では、31日は大しけとなり雷を伴った激しい雨が降って大雨となる見込み。高波に警戒し、土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水に注意・警戒。その後台風は、1日には日本の東で温帯低気圧になる見込み。

2 体制等

- 警戒体制：気象庁
- 注意体制：本省、北陸地整、関東運輸、国土地理院、国総研

3 被害情報等

(1) 河川（5/30 7:00 時点）

- ・田井川水系田井川（香川県管理）で家屋浸水
- ・神通川水系磯川（富山県管理）で農地浸水
- ・河川内における占用工事中の仮設が流失（国管理の球磨川と加古川）

(2) ダム（5/30 7:30 時点）

- 洪水調節（事前放流を含む）を実施 60 ダム
- 60 ダムうち、事前放流の基準に達したダム 20 ダム
- ・事前放流を実施 8 ダム（うち、利水ダム4）
- ・すでに事前放流の容量を確保 12 ダム（うち、利水ダム9）

※基準降雨量との関係やダムの運用について評価中であり、数値が変更となる場合があります。

(3) 砂防

○土砂災害警戒情報（5/29 7:00 時点）

5 県 9 市町村に発表（岐阜県、和歌山県、徳島県、香川県、鹿児島県）

※全て解除済み

○土砂災害（5/30 8:30 時点）

- ・ 4 件（兵庫県 2、宮崎県 1、鹿児島県 1）

人的被害 なし

人家被害 なし

(4) 道路 (5/30 07:30 時点)

○高速道路、直轄国道：

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：なし

○有料道路：

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：なし

○補助国道：

被災による通行止め：なし

○都道府県道等：

被災による通行止め：11 県 13 区間

・ 長野県 1 区間

・ 石川県 1 区間

・ 富山県 1 区間

・ 岐阜県 1 区間

・ 静岡県 1 区間

・ 愛知県 1 区間

・ 兵庫県 2 区間

・ 広島県 1 区間

・ 岡山県 1 区間

・ 高知県 2 区間

・ 宮崎県 1 区間

(5) 鉄道 (5/30 8:00 時点)

○運行状況

<新幹線>

・ 運転を見合わせている路線：なし

・ 今後、運転の見合わせを予定している路線：なし

<在来線>

・ 運転を見合わせている路線：なし

・ 今後、運転の見合わせを予定している路線：なし

(6) 航空 (5/29 23:00 時点)

【5月29日】琉球エアコミューター：5 便欠航

全日本空輸：2 便欠航

フジドリームエアラインズ：2 便欠航

(7) 海事 (5/30 06:00 時点)

- ・船舶の運航状況について、気象・海象の影響により、九州管内など
12 事業者 14 航路において運休または一部運休中

北海道 1 事業者 1 航路

羽幌沿海フェリー 羽幌～天売・焼尻 運休

関東 2 事業者 3 航路

東海汽船 東京～八丈島 運休

東京～大島～神津島 一部運休

伊豆諸島開発 八丈島～青ヶ島 運休

中部 1 事業者 1 航路

名鉄海上観光船 伊良湖～河和 一部運休

四国 2 事業者 2 航路

出羽島連絡事業 牟岐～出羽島 運休

伊島連絡交通事業 伊島～答島 運休

九州 2 事業者 2 航路

奄美海運 鹿児島～喜界～知名 一部運休

十島村 鹿児島～十島～名瀬 運休

沖縄 4 事業者 5 航路

八重山観光フェリー 竹富地区～石垣 一部運休

多良間海運 多良間～平良 運休

水納海運 水納～渡久地 運休

安栄観光 竹富地区～石垣 一部運休

石垣～波照間 一部運休

(8) 港湾 (5/29 23:00 時点)

- ・5/28 今般の低気圧に伴う高潮により、石川県宇出津港において、能登半島地震で被災した物揚場から海水が侵入し、臨港道路及び民地が冠水(詳細確認中)。5/28 冠水注意看板等設置済。5/29 に応急措置(土のう設置) 済。
- ・5/28 香川県仁尾港(三豊市仁尾町)大北水門(海岸保全施設(港湾))背後で、床上浸水1棟、床下浸水18棟。香川県(港湾管理者)が、原因及び被害の詳細を調査中。5/29 時点、浸水解消済み。

(9) 物流・自動車 (5/30 07:30 時点)

- ・高速バスの運休状況：1事業者1路線運休、1事業者2路線一部運休

(10) その他：(海岸、水道、下水、公園・都市、住宅、観光、国土地理院)
関係の状況

- ・被害情報なし

4 国土交通省の対応

(1) 国土交通省災害対策連絡調整会議 (5/27)

(2) 記者会見等

○合同記者会見 (福岡管区気象台・九州地方整備局 5/27_14:30)

(名古屋地方気象台・中部地方整備局 5/28_10:00)

(3) ホットライン構築状況

25市17町2村と構築済み

(長野県3、岐阜県20、静岡県4、愛知県5、兵庫県3、徳島県4、香川県2、愛媛県2、高知県1)

(4) TEC-FORCE等【本日0人派遣】(のべ9人・日)

(5) 災害対策用機械の出動【本日3台派遣】(のべ26台・日)

○排水ポンプ車

- ・3台を鹿児島県内(川内市)に派遣[待機中3台]

5 気象庁の対応

○気象庁では気象情報等を適時に発表し、報道機関を通じて警戒を呼びかけている。

○気象庁は、28日から運用開始することとしていた、線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけを地方単位から府県単位へ絞り込む改善について、27日に前倒して運用開始し警戒を呼び掛けている。

○各地の気象台は、JETT(気象庁防災対応支援チーム)の派遣(のべ7人・日※TEC-FORCEの内数)やホットライン等により警戒を要する自治体等に今後の見通しについて解説を実施。

6 海上保安庁の対応

○巡視船艇、航空機の即応体制確保

○航行警報 0件

○海の安全情報発出 0件(注意喚起)

○港湾における避難勧告等の発出

・第一体制(港外退避準備(警戒)勧告) 0港

・第二体制(港外避難勧告) 0港

[参考] 海の安全情報：広く海域利用者に対し、気象・海象の現況、気象警報・注意報の発表、台風や発達した低気圧に伴う事故防止の注意喚起等の情報を提供（テレホンサービス、インターネット、メール）

○主な被害状況等

現在まで海上における被害情報等認めず。

○その他参考事項

- ・自治体等からの支援要請等なし。
- ・当庁施設の被害なし。

問合せ先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 箭内
代 表：03-5253-8111 内線35-822
直 通：03-5253-8461